

3.4 大学間連携災害ボランティアネットワーク

◇仙台七夕まつり

目的	東北学院大学を中心に2011年夏に立ち上がった「大学間連携災害ボランティアネットワーク」に本学も継続的に参加している。仙台七夕まつりのボランティアはその活動の一つである。
場所	宮城県仙台市 勾当台公園市民広場
活動内容	会場運営補助/ゴミの回収・分別/パンフレット等の配布
活動日時	2017年8月7日(月) 16:00~22:00
参加人数	10名(一部引率あり)

実施概要

- ・会場運営補助(七夕伝承館、織姫像「ORIHIME 短冊」コーナー、浴衣着付け体験コーナー等)
- ・ゴミの回収・分別
- ・パンフレット等の配布

感想・活動を通して得た学び

仙台七夕まつりは、東北三大まつりの一つと称賛されるだけあり、想像以上に大規模なまつりで驚いた。また、東日本大震災後もこうして伝統が受け継がれていることに対し、仙台の強さを感じた。台風の影響で2日目が中止になってしまったことは残念だったが、運営側という貴重な経験をさせていただくことができた。来場者が会場で過ごすひとときに関わることができ、充実した活動となった。

今後に向けて

たとえ現地に行き継続的に活動することは難しくても、今自分にできることをしていきたい。現地に行かせていただいたからこそ知ったことがあり、それを周囲の人に伝えていくことは、この経験を自分だけのものにせず、かつ今できることだと考えたからだ。また、今回は仙台七夕まつりという、仙台の魅力を知ることができた。私は別の機会で東日本大震災による仙台の被害を目にしたことがあるが、こうした被災地といわれる現地の現状だけでなく魅力を伝えていくことも大切にしたい。

(社会学部社会福祉学科)